



特集

数と式 確率(2) — 場合の数・確率を得点源に！

| | | |
|-------|-----------------|---------------------|
| 講義 | 重複に負けない場合の数・確率 | 秋山貴之……………2(ア)(イ)(ウ) |
| 日日の演習 | 複数の解法で確度を上げよう | 堀西 彰……………8(イ)(ウ) |
| 発展演習 | 特徴的な数え上げ・確率の求め方 | 堀西 彰……………14(ア)(イ) |

図形 総合問題演習(1) — 総合問題で実力を高めよう！

| | | |
|------------------|-------------------------|--|
| 講義 | 平面図形上で問われる「最大値・最小値」に注目！ | 秋田洋和……………18(ア)(イ)(ウ) |
| 日日の演習 | 平面・オールラウンド演習 | 塩繁 学……………24(イ)(ウ) |
| 発展演習 | 図形の難問にたちむかえ！ | 香山泰祐……………30(ア)(イ) |
| 基礎固めのドリル | 平面図形のまとめ | 櫻井俊治……………34(イ)(ウ) |
| 公立入試問題ピックアップ | 「全部数えた方が早い」確率の問題が急増中!? | 秋田洋和……………38(ア)(イ)(ウ) |
| テーマ演習④ | 不等式を操る | 勝又健司……………42(ア)(イ) |
| 高数模試 | 問題 解答と講評 | ……………63(ア)(イ)(ウ) 勝又健司……………74(ア)(イ)(ウ) |
| 図を描く技術・図を描く力 | 入試問題編；<一定であるもの>がつくる軌跡⑦ | 望月俊昭……………46(ア)(イ)(ウ) |
| ワンポイント・ゼミ① | まとめる因数分解(3) | 谷津綱……………50(ア)(イ) |
| ワンポイント・ゼミ② | まとめる因数分解(4) | 谷津綱……………52(ア)(イ) |
| 定理・公式・テクニク | 接弦定理と方べきの定理 | 秋山貴之……………54(ア)(イ)(ウ) |
| ひろがる「データ活用」⑦ | 標本調査 | 青木茂樹……………68(ア)(イ)(ウ) |
| 円と周辺の幾何⑩ | 内接円からある長さを求めよう！ | 小川 功……………56(ア)(イ) |
| 発見と発想の数学教室 | 鳩の巣原理(その2) | 大久保久信……………58(ア)(イ) |
| 空間図形の見方とアプローチ(7) | 正多面体(3) 正十二面体と正二十面体 | 鹿野俊之……………60(エ)☆ |
| 数学トピックス | 敷き詰めの数学 ~敷き詰め問題アラカルト~ | 青木亮二……………64(オ)☆ |
| 数学で考えよう | 複利の話② | 松田康雄……………70(エ) |
| 巻頭言 | 飛び立とう、世界住民を目指して | 田島香緒理……………1(エ) |
| 読者と作るページ | 読者の広場 | ……………93(エ) |
| パズル・コーナー | 計算ブロック2.0 | 宮本哲也……………72(エ) |
| 編集部のノート | 分子をそろえて解く一次方程式 | 大久保久信……………86(ア)(イ)(ウ) |
| 入試の別解 | 久留米大学附設高校⑤(3)(4) | 堀西 彰……………80(ア)(イ)(ウ) |
| 学力コンテスト | 今月の問題 | ……………89(ア) |
| | 応募の仕方 | ……………87(ア) |
| | 11月号の解答 | 編集部……………81(ア) |
| | 11月号の成績発表 | ……………84(ア) |
| 高数オリムピック | 今月の問題と11月号のレポート | 小川 功……………78(オ)☆ |

表紙デザイン：井上 陽子／表紙イラスト：ミノオカ・リョウスケ

左の目次で、ページ数のうしろにある (ア)、(イ) などの記号は、次の分類を表しています。

[A] 高校入試を目指す人向けの記事 (ア) 私立・国立の上位合格を目指す人向け / (イ) 私立・国立の合格圏到達を目指す人向け / (ウ) 公立の上位合格を目指す人向け

[B] 入試からはとりあえず離れた記事 (エ) すべての人向けの読み物風の記事 / (オ) 意欲的な人向けの発展的な記事 [☆は、中高一貫校生向けの記事です。]

この分類を参考にして、まずは自分に適すると思われる記事から読み始めるのがよいでしょう。ただ、これはあくまでも一つの目安ですから、記号にあまりこだわることなく、気軽にそれ以外の記事にも目を通して下さい。特に、演習記事では、各問ごとの難易度や (ア)~(ウ) に応じた必要度も明示してありますので、上の分類を越えて幅広くご利用いただけるはずですよ。

難易度は、A…基本、B…標準、C…やや難、D…難 をそれぞれ表しており、また、必要度は、

◎……是非、解いてみよう ○……原則として、解いてみよう

△……余裕があれば、解いてみよう 空欄…原則として、解く必要なしをそれぞれ表しています。

「学力コンテスト」は、(ア) に分類されていますが、A・B2つのコースを設置してありますので (これらの違いについては、p.87)、それ以外の方もぜひチャレンジしてみてください。さらに意欲的な人向けに、「高数オリムピック」も用意されています。

(ア)~(ウ) の「入試に直結した記事」を中心に読む方が多いでしょうが、(エ) さらには (オ) の記事の中にも、興味深いものはいろいろあるはずですよ。「読まず嫌い」になることなく、目についたものから、どうぞページをめくって下さい。